

国土形成計画について

- 量的拡大「開発」基調から「成熟社会型の計画」へ
- 国主導から二層の計画体系（分権型の計画づくり）へ

国土形成計画の枠組み

根拠法：国土形成計画法
 （国土総合開発法の抜本改正により平成17年に成立）

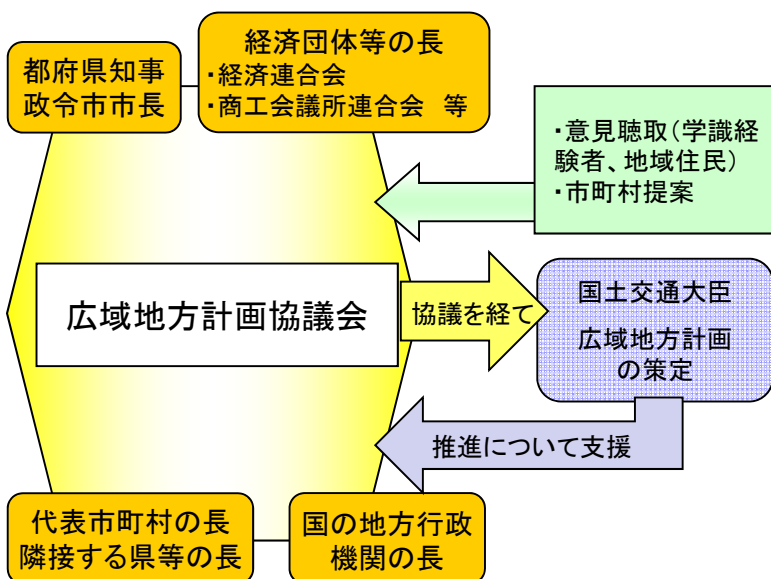
全国計画（平成20年7月閣議決定）

- 長期的な国土づくりの指針（閣議決定）
- 地方公共団体から国への計画提案制度



広域地方計画（平成21年8月策定）

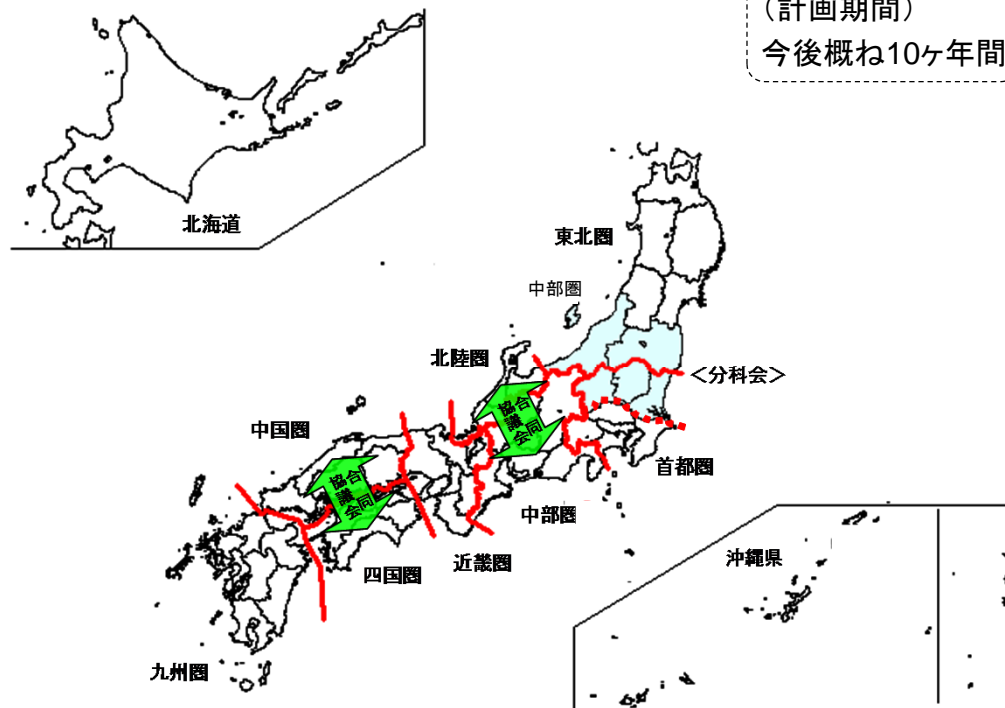
- 国と地方の協働による広域ブロックづくり
 - ・ 国、地方公共団体、経済団体等で広域地方計画協議会を組織し、計画及びその実施に関し必要な事項について協議



新しい国土像

多様な広域ブロックが自立的に発展する国土を構築するとともに、美しく、暮らしやすい国土の形成を図る

（計画期間）
 今後概ね10ヶ年間



- 広域ブロックごとに特色ある戦略を描く
- 各ブロックが交流・連携、相乗効果による活力
- 各地域が相互に補い合って共生
- 文化・伝統や個性ある景観など美しい国土の再構築

国土形成計画(全国計画)について

平成20年7月4日閣議決定

新しい国土像

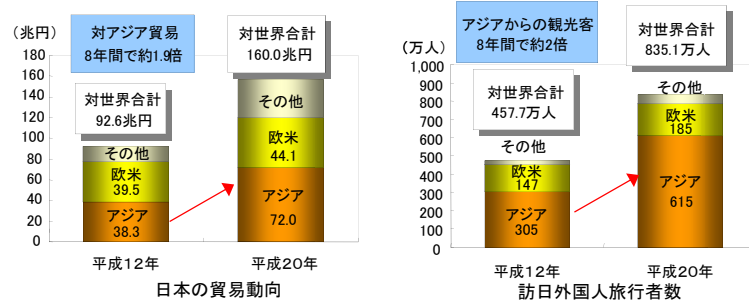
多様な広域ブロックが自立的に発展する国土を構築するとともに、美しく、暮らしやすい国土の形成を図る

新しい国土像実現のための戦略的目標

＜グローバル化や人口減少に対応する国土の形成＞

東アジアとの円滑な交流・連携

広域ブロックが東アジアの各地域と直接交流・連携し、アジアの成長のダイナミズムを取り込んでいく



持続可能な地域の形成

人口減少下においても、地域力(地域の総合力)の結集、地域間の交流・連携により、魅力的で質の高い生活環境を維持していく

＜安全で美しい国土の再構築と継承＞

災害に強いしなやかな国土の形成

減災の観点も重視した災害対策や災害に強い国土構造への再構築を進め、安全で安心した生活を保障していく

美しい国土の管理と継承

美しい国土を守り、次世代へと継承するため、国土を形づくる各種資源を適切に管理、回復



＜4つの戦略的目標を推進するための横断的視点＞

「新たな公」を基軸とする地域づくり

多様な主体の参画を、地域の課題の解決やきめ細かなサービスの供給につなげる

従来の私の領域で
公共的価値を含む活動



空き店舗を託児所に活用した
中心市街地活性化(高知市)

公と私の中間的な領域を
新たに担う活動



NPO等による過疎地有償
運送(長野県中川村)

従来の公の領域で
民間が主体的に担う活動



市民との協働による河川敷
の清掃活動(熊本県白川)

●将来像

- ①賑わいあふれる国際交流圏・多文化共生圏
- ②世界をリードする産業・技術のイノベーション圏
- ③人々が生き生きと安心して暮らすことができる持続可能な環境先進圏

計画期間は、21世紀前半期を展望しつつ今後概ね10年間

●発展戦略

【安全・安心】安全・安心で災害にも強い地域づくり
・適切な国土管理の推進 等

【活力】世界のものづくりの中心地としての産業競争力強化
・ものづくり産業の国際競争力を支える基盤の強化 等

【交流連携】中部圏の資源を活かした国内外の多様な交流
・中部圏の地域経済を牽引する地域力の総合的向上 等

【環境】持続可能な環境共生社会を実現する環境先進圏
・地球温暖化防止の推進と循環型圏域づくり 等

【暮らし】誰もが生き生きとして暮らせる地域社会の実現
・暮らしやすさを実感できる生活環境の向上 等

●将来像を実現するためのプロジェクト

- ①ものづくり産業の競争力強化
- ②次世代産業イノベーション
- ③低炭素社会実現
- ④いきもの共生
- ⑤国際ゲートウェイ中部
- ⑥まんなか巡り観光交流
- ⑦高次都市機能・連携強化
- ⑧農山漁村の活性化
- ⑨多文化共生先進圏
- ⑩暮らしの安心・快適

- ⑪文化継承・創造
- ⑫災害克服
- ⑬三遠南信流域都市圏活力向上
- ⑭伊勢湾再生
- ⑮まるっと北陸・中部観光魅力増進
- ⑯広域物流ネットワーク(日本海～太平洋)構築
- ⑰環白山・環北アルプス広域エコロジー
- ⑱広域防災・災害応援ネットワーク
- ⑲東北圏・首都圏との連携
- ⑳北陸圏・近畿圏との連携

中部圏広域地方計画のプロジェクトの例

《ものづくり産業の競争力強化/次世代産業のイノベーションプロジェクト(中部圏)》

【海外からの企業誘致・技術交流等】

- グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ等による中部圏の産業集積のブランド化と価値発信による海外企業の進出誘致
- アジアの国・地域との経済パートナーシップの構築

【研究開発中枢拠点の充実・高度人材の育成】

- シンクロトロン光研究やインキュベーション推進のための「知の拠点」(研究開発拠点)の整備
- 県営名古屋空港周辺におけるJAXAの航空機研究開発拠点の整備

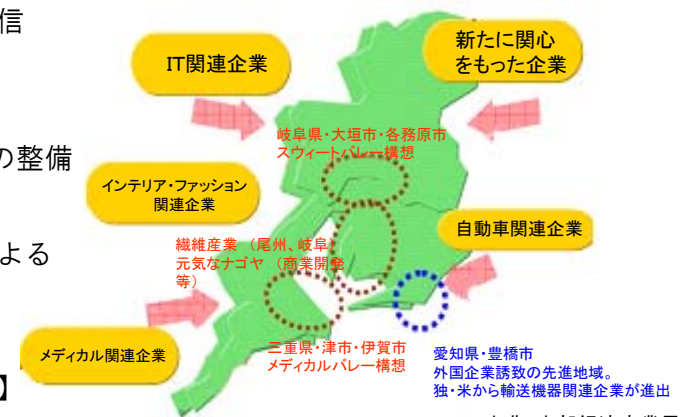
【産学官連携体制の強化・ネットワークの形成】

- 高機能デバイス、光技術、健康・食品等に特化した産業クラスターや知的クラスターによるイノベーションの誘発

【産業用地・交通網・物流拠点の形成】

- 臨海部や中央自動車道沿線等における利便性が高い産業用地の整備・供給
【東海環状自動車道等】
- 国際空港へのアクセスに優れた中部臨空都市等における物流拠点の整備

■海外企業との経済交流のイメージ



出典：中部経済産業局HP